



The Japan Society for Transplantation

令和6年10月22日

厚生労働省 健康・生活衛生局難病対策課
移植医療対策推進室長
島田 志帆 殿

(一社) 日本移植学会理事長 小野稔
日本移植学会 施策推進連絡室 伊藤孝司、吉屋匠平

要望書

平素より、移植医療対策推進にご指導賜り、誠にありがとうございます。

この度、日本循環器学会、日本心臓移植学会の理事会の承認を得まして、心臓移植のレシピエント選択基準の変更の要望書が日本移植学会へ提出されました。

内容としまして、「心臓移植待機希望者の選択基準を重症度を含めた選択基準への変更」をお認めいただくための要望となります。

厚労省内でのご検討、ご審議のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。
今後とも変わらぬご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

以上

The Japan Society for Transplantation

Association for Supporting Academic Societies
4F,5-3-13 Otsuka, Bunkyo-ku, Tokyo 112-0012 JAPAN
Phone+81-3-5981-6011 FAX+81-3-5981-6012

一般社団法人 日本移植学会

〒112-0012 文京区大塚 5-3-13 ユニゾ小石川アーバンビル 4F
一般社団法人学会支援機構内
TEL : 03-5981-6011 FAX : 03-5981-6012
E-mail : ishoku@asas.or.jp

令和 6 年 10 月 22 日

厚生労働省 健康・生活衛生局 難病対策課
移植医療対策推進室長 島田 志帆 様

一般社団法人 日本移植学会
理事長 小野 稔
一般社団法人 日本循環器学会
理事長 小林 欣夫
一般社団法人 日本心臓移植学会
理事長 澤 芳樹

要望書

平素より移植医療推進にご尽力いただきありがとうございます。日本心臓移植学会及び日本循環器学会は心臓移植のレシピエント選択基準に対し以下の項目を盛り込むことを要望いたします。

- 1) Status 1A:心臓移植希望者(レシピエント)選択基準の 2.優先順位 (2)「治療等の状況による優先度」において、「Status 1A:緊急に心臓移植を施行しないと短期間に死亡が予測される病態や疾患群で、予測余命 1 ヶ月以内の者」を追加する
- 2) Status 1A の対象者は 60 歳未満とし、ABO 式血液型においては一致のみを対象とする
- 3) Status1:心臓移植希望者(レシピエント)選択基準の 2.優先順位 (2)Status1 の定義において、(イ)「大動脈内バルーンポンピング(IABP)、経皮的心肺補助装置(PCPS)又は動静脈バイパス(VAB)を装着中の状態」において、「動静脈バイパス(VAB)」を削除し「補助循環用ポンプカテーテル」および「セントラル体外式膜型人工肺(ECMO)」を追加する
- 4) Status1:心臓移植希望者(レシピエント)選択基準の 2.優先順位 (2)Status1 の定義において、(エ)「ICU、CCU 等の重症室に收容され、かつ、カテコラミン等の強心薬の持続的な点滴投与を受けている状態」において、「ICU、CCU 等の重症室に收容され、かつ、」を削除する
- 5) 3)における年齢に関する注釈:「*」ただし、18歳未満に限り、重症室に收容さ

れていない場合であって、カテコラミン等の強心薬の持続的な点滴投与を受けている状態も含まれる(この状態で待機中に18歳以上となったときには、(ア)から(ウ)までのいずれかに該当しない限り、Status2とする)」を削除する

レシピエント選択基準に追加及び削除につきましては、日本移植学会、日本循環器学会、日本心臓移植学会にて検討し、妥当と判断いたしました。

ご高配のほど、よろしく願いいたします。

以上